＜情報の活用と情報倫理＞練習問題3～ブレインストーミング～

* **目的**

・メディアリテラシーを考える

・意見交換など大学生に必要なスキルを身につける

・クラスメイトとの親交を深める

* **手法**
* 人数

多くても1グループ10人まで。7人くらいが妥当。

* 役割分担

**＊アイデアシート**

A3程度の両面白紙

書き方は自由

（メンバーの氏名は記入）

・ブレストを取り仕切る進行役「司会者」

・アイデアを書き出す書記役「記録係」

* **テーマと流れの例（1つのテーマを全グループで扱う）**

**「個人情報の流出を防ぐために個人/社会が気をつけることは？」**

Step1：個人情報が流出するおそれのある場を列挙する

ex) ポイントカードの会員登録、SNSなどの書き込み

**「双方のコミュニケーションツールを社会的に有効活用するためには？」**

Step1：双方のコミュニケーションツールを列挙する

ex) Skype

**「コンピュータウイルスの感染を防ぐためには？」**

Step1：コンピュータウイルスに感染するおそれのある場を列挙する

ex) オンラインゲームの裏技や攻略法が掲載されているサイトにアクセス

Step2：その中で特に関心のある（意見の出しやすい）項目に注目して

さらにアイデアを集める

Step3：グループごとにテーマに対する結論を1つだけ発表する

授業後、アイデアシートを提出する

ブレストの基本原則

1. 批判しない
2. 突拍子もないアイデアを歓迎する
3. アイデアの量にこだわる
4. アイデアを融合させて改良する

＜参考資料＞

「ブレーンストーミングのやり方」基本編（株式会社バリスタ）

<http://www.ballistacorp.com/wp/wp-content/uploads/2017/04/brainstorming_basic.pdf>